

製品安全データシート(SDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名 : D・クリーナー
会社名 : 株式会社クォーツテクニカ
住所 : 兵庫県灘区船寺通1-7-12
担当部門 : 技術開発部
電話番号 : 078-200-4508
FAX番号 : 078-200-4509
緊急連絡先 : 078-200-4508
作成日 : 2011年1月12日
改訂日 : 2016年5月12日

2. 危険有害性の要約

[GHS分類]

物理化学的危険性

引火性液体: 分類対象外
金属腐食性: 区分 1

健康有害性

急性毒性 経口: 区分 4
経皮: 分類できない
吸入: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性: 区分 1
眼損傷性/刺激性: 区分 1
呼吸器感作性/皮膚感作性: 分類できない
生殖細胞変異原性: 分類できない
発ガン性: 分類できない
生殖毒性: 分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 分類できない
吸引性呼吸器有害性: 分類できない

環境有害性

水性環境有毒性(急性): 分類できない
水性環境有毒性(慢性): 分類できない

[GHSのラベル要素]

シンボルマーク



注意喚起語 危険、警告

危険有害情報

- ・金属に付着すると腐食するおそれがある
- ・飲み込むと有害である
- ・皮膚につくと薬傷の残ることがある
- ・眼に入ると眼を損傷することがある

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物

成分名	含有量%	CAS番号	PRTR該当物質
無機酸	8.9~9.9	7697-37-2	該当しない
無機酸	7.8~9.6	7664-38-2	該当しない
無機酸	1.5~1.9	7647-01-0	該当しない
無機酸	4.4~5.4	12125-01-8	第一種指定化学物質

4. 応急措置

目に入った場合： 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。
 皮膚に付着した場合： 流水又は石鹼を用いて良く洗浄する。
 吸入した場合： 安静にする。症状により医師の手当てを受ける。
 飲み込んだ場合： 水で口の中をよく洗浄すると共にコップ数杯の水を飲ませる。
 可能であれば吐き出させるが、無理に吐き出させない。
 意識が無い場合は何も与えてはいけなしいし、吐き出させることもしてはいけなしい。
 直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置 消火法

(周辺火災の場合) 速やかに容器を安全な場所に移す。
 移動不可能な場合には、容器及び周辺に散水して冷却する。
 (着火した場合) 不燃性である。
 (消火剤) 当該物質を巻き込んだ周辺の火災に適切な消火剤を使用する。

6. 漏出時の措置

少量の場合： 布切れ等で拭き取り、その後水で洗い流す。
 多量の場合： 乾燥砂等で流出を防ぎ、空容器に回収する。
 後、布きれ等で拭き取り、その後水で洗い流す。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い： 容器を転倒、落下、衝撃を加え、又は引きずるなどの粗暴な取扱いをしない。
 保管： 直射日光を避け、室内冷暗所に密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度： 知見なし
 設備対策： 取り扱いは、換気措置、排水設備のある場所で行う。
 保護具： 呼吸用保護具 保護マスクの着用が望ましい。
 保護眼鏡 保護眼鏡の着用が望ましい。
 保護手袋 不浸透性の保護手袋を着用する。
 保護衣 汚れてもいい衣服又は作業衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	(原液25°C)	無色透明な液体
比重	(原液25°C)	1.13
PH	(原液25°C)	1~2
低温安定性	(原液)	安定である
引火点： なし	発火点： なし	爆発限界： なし
可燃性： なし		
酸化性： あり		
自己反応性・爆発性： なし		
粉じん爆発性： なし		

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の手取り扱いは安定である
 反応性： なし

11. 有害性情報

急性毒性	経口 LD ₅₀ 1570 (混合物での計算値)	
皮膚腐食性／刺激性	長時間の接触では薬傷をおこす。刺激あり。	
眼損傷性／刺激性	強い刺激あり。目を損傷することがある。	
呼吸器感作性／皮膚感作性	データなし	
生殖細胞変異原性	データなし	
発ガン性	データなし	
生殖毒性	データなし	
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)		データなし
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)		データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし	

12. 環境影響情報

生体毒性:	データなし
残留性／分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし

13. 廃棄上の注意

1. 水を加えて希薄な水溶液とし、アルカリで中和させた後多量の水で希釈して処理する。
2. 多量の水で希釈後、活性汚泥装置で処理する。
3. 廃棄物の処理を委託する場合は、都道府県の許可を受けた業者に委託する。

14. 輸送上の注意

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの粗暴な取扱いをしない。

15. 適用法令

PRTR法該当化学物質:	該当する
労働安全衛生法:	該当する(硝酸、リン酸、塩酸、中性フッ化アンモニウム)
毒物及び劇物取締法:	該当しない
消防法:	該当しない

16. その他の情報

ここに記載された危険性・有害性の情報は当社の最善の調査、評価に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。化学物質の有害性には、予見できないこともあり、取り扱いには細心の注意を払って下さい。

本品の適正な使用については使用者の責任において行って下さい。

三